

【発表項目】

台風4号による台湾南部への被害について

**「くまもとサイエンスパーク」
事業推進パートナーの公募について**

D X実装サポートプログラムの開始について

大阪・関西万博への出展について

「くまもと新時代ゼミ」の実施について

「くまもとサイエンスパーク」事業推進パートナー公募について

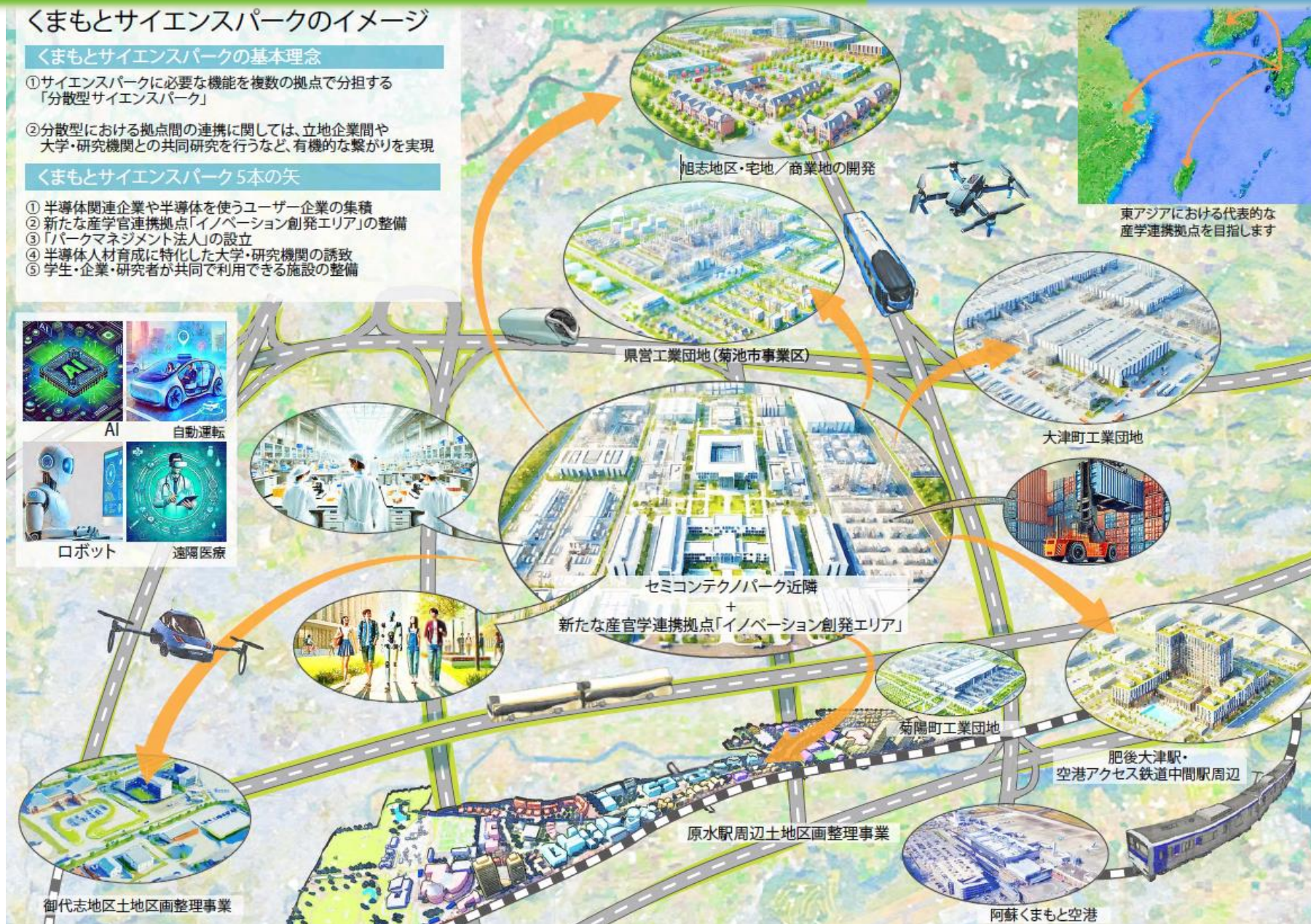
くまもとサイエンスパークのイメージ

くまもとサイエンスパークの基本理念

- ①サイエンスパークに必要な機能を複数の拠点で分担する「分散型サイエンスパーク」
- ②分散型における拠点間の連携に関しては、立地企業間や大学・研究機関との共同研究を行うなど、有機的な繋がりを実現

くまもとサイエンスパーク5本の矢

- ①半導体関連企業や半導体を使うユーザー企業の集積
- ②新たな産学官連携拠点「イノベーション創発エリア」の整備
- ③「パークマネジメント法人」の設立
- ④半導体人材育成に特化した大学・研究機関の誘致
- ⑤学生・企業・研究者が共同で利用できる施設の整備



「くまもとサイエンスパーク」 事業推進パートナー公募について

「くまもとサイエンスパーク」の実現に向け、民間事業者のノウハウやネットワークを活用するため、事業推進パートナーを公募します

業 務

①「イノベーション創発エリア」の選定・整備

【エリア選定の条件】

整備地域：セミコンテクノパーク近隣エリア

整備規模：概ね20ha以上

②「イノベーション創発エリア」への企業・大学・研究機関の誘致

③「パークマネジメント法人」の設立

「くまもとサイエンスパーク」 事業推進パートナー公募について

公募スケジュール

令和7年7月17日(木)

企画提案の公募開始

令和7年12月1日(月)

企画提案書の提出期限

※以降、有識者による審査会を開催して、事業者を選定。
その後、県と事業者との間で、業務内容等について協議し、
協議が整い次第「事業推進パートナー」として協定を締結。

D X実装サポートプログラム開始

◆産学官が連携してD Xの取組を推進、県内のD X機運は向上

○県内企業約1,500社対象のアンケート結果

D X理解度 55.1% (R4) ⇒ 72.3% (R6) +17.2 P

D X取組状況 44.9% (R4) ⇒ 59.1% (R6) +14.2 P

◆一方で、D X実装にあたってのノウハウや人材が不足



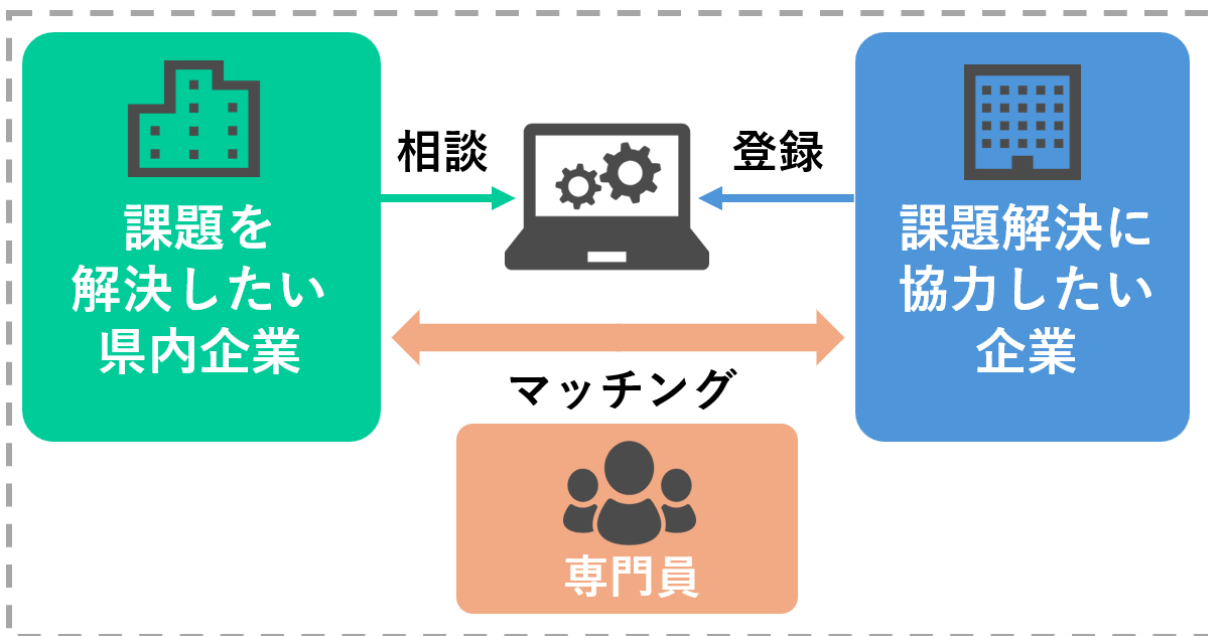
県内企業のD X実装を加速させるため

「D X実装サポートプログラム」

を開始します

DX実装サポートプログラム開始

① DXの実装を目指す**企業のマッチングを支援** ～企業のお困りごとを常時相談受付～



〔 “課題を解決したい県内企業”
と
“課題解決に協力したい企業” 〕

専門員が伴走して
マッチングをサポート

7月17日(木)運用開始

※ くまもとDX推進コンソーシアムへの入会(無料)が必要です。

DX実装サポートプログラム開始

② 企業のデジタル化、DX推進を担う人材を育成 ～研修会参加企業の募集を開始～

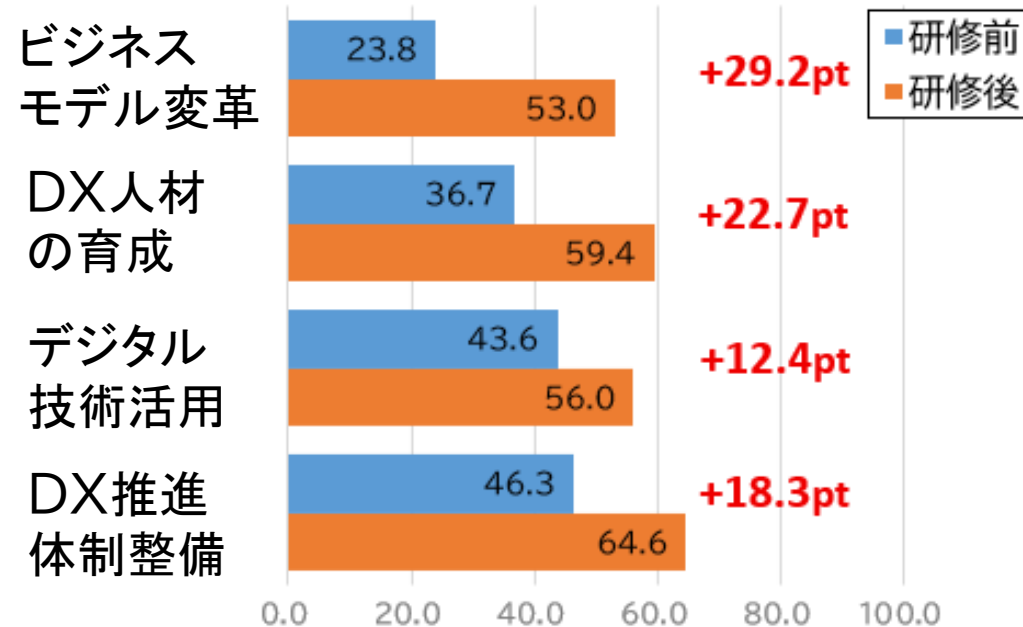
- ・全4回の研修＋専門家の伴走支援
- ・AI等の技術で課題を解決する
「デジタル改善プラン」の策定を支援

DX推進リーダーの育成をサポート

7月23日(水)～募集開始
(定員40名/20社、参加無料)

※「くまもとDX推進コンソーシアムHP」で受付

R6受講企業のDX推進度の変化



大阪・関西万博への出展について

九州7県合同で、大阪・関西万博に出展します！

◆ 日 程

令和7年(2025年)9月3日(水)～9月5日(金)

◆ 会 場

大阪・関西万博 EXPOメッセ「WASSE」



特設サイトもOPEN!

◆ 九州7県合同出展テーマ
九州の宝を世界へ

～Treasure Island・KYUSHU～



大阪・関西万博への出展内容

【熊本県ブース】

阿蘇の草原の魅力や守るべき価値、世界文化遺産登録に向けた取り組みを世界へ向けて発信。

- ・大型スクリーンで阿蘇の雄大な自然を上映
- ・阿蘇の茅を使ったオブジェ(椅子)
- ・野焼きの迫力をVRで体感
- ・阿蘇の世界農業遺産や食の魅力を紹介



大阪・関西万博への出展内容

【九州7県合同ステージイベント】 ※出演日時は調整中

■ くまモンステージ

大阪・関西万博スペシャルサポーターのくまモンが、熊本の食の魅力をPR。



■ 球磨神楽

県内唯一の国の重要無形民俗文化財に指定されている神楽。

神楽がユネスコ
無形文化遺産に
登録されるよう
盛り上げる。



「くまもと新時代ゼミ」始動！

「人を育てる」ことは「くまもと新時代」
を実現するための重要なキーワード

「くまもと新時代ゼミ」の実施

◎ 今後の“くまもと”を担う、**中堅職員**を対象に、

- ①これまでのやり方から
- ②所属の枠から
- ③現場に

“**飛び出す**” 人材を育成

※ゼミ長は**木村知事**、**県**16名、**市町村**16名、**民間企業**8名の計40名

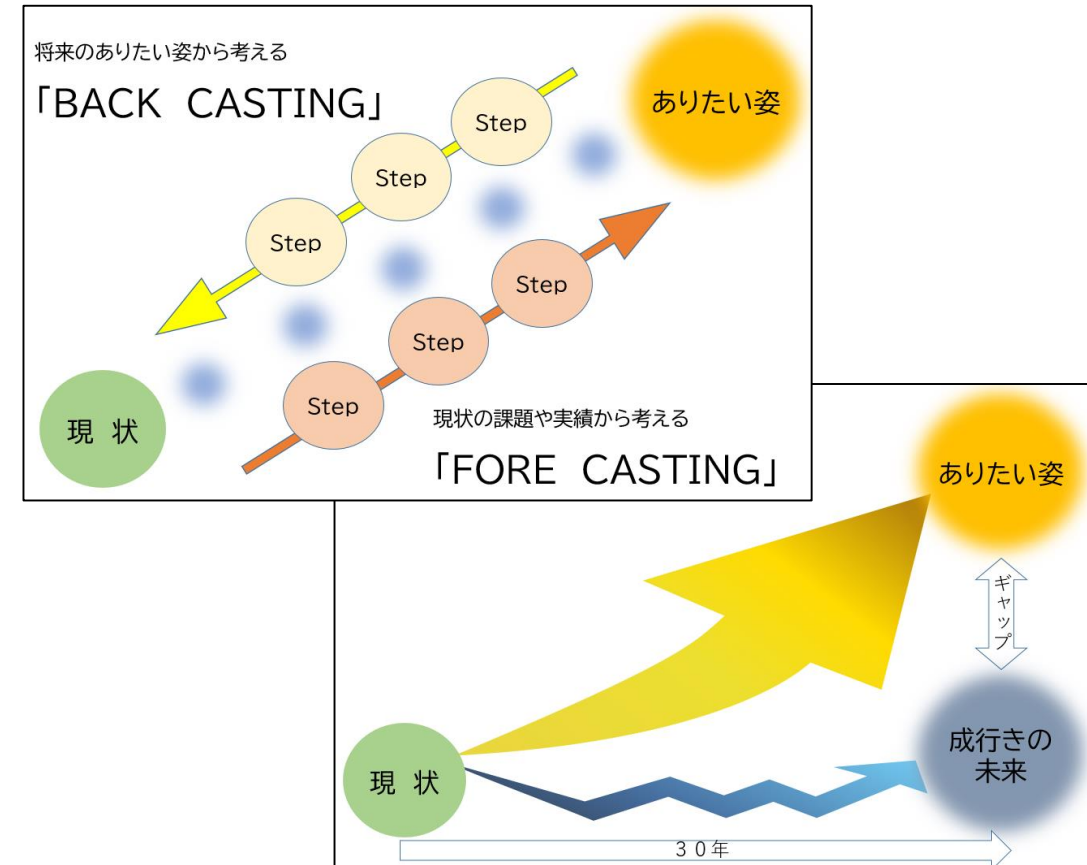
※講義は全7回で、**研修**だけでなく、チームを組み、自ら考える**研究**も実施

→ 第1回は7月18日(金)

「くまもと新時代ゼミ」カリキュラム

◎ 研究テーマ「30年後のくまもとを考える」

ゼミ生が5人1組のチームを組み、「30年後のくまもとのありたい姿」を考えた上で、それを実現するため、くまもとに何が必要なのか、研究を進める。



「くまもと新時代ゼミ」カリキュラム

第1回 くまもと新時代を考える

講師：熊本県知事 木村 敬
一般社団法人フミダス
代表理事 濱本 伸司



第2回 課題の本質を捉える

講師：NPO法人テラ・ルネッサンス
理事 鬼丸 昌也



第3回 現場主義の実現に向けて

講師：株式会社イヴレス
取締役兼CHO 御堂 剛功



第4回 現場・現物・現実を知る

講師：有限会社宮川洋蘭
代表取締役 宮川 将人
株式会社日添
取締役 土屋 望生



第5回 発想力を磨く

講師：株式会社しびっくぱわー
代表取締役社長 堀下 恭平



第6回 産官学金連携で地域課題を解決する

講師：熊本大学
副学長 金岡 省吾



第7回 最終報告